



未来へつなごう！多様な生きものをはぐくむ場 〔おおいたの重要な自然共生地域〕

| 項目 | 基礎情報 |
|---|--|
| 市町村名 | 九重町 |
| 地域名等 | 寺床から熊の墓の溪谷林(てらとこからくまのはかのけいこくりん) |
| 特徴 | 山地・森林にみられる貴重な生態系・生物群集 |
| 地域の概要・特徴など | 野上川の源流域に位置し、崩平山北側に連なる標高約1,000mの小ピーク(頂)と、複雑に浸食された溪流や溪谷、さらには、開拓農地として拓かれた小さな窪地を含む地域です。 |
| 生物情報 | 一帯は国有林で、草原から転換されたスギ、ヒノキ林が広がっており、開拓農地の周囲にはクヌギ林やマツ林が分布しています。 谷筋にはブナなどの大径木を含む良好な溪谷林が帯状に分布し、稜線にある小ピーク群には、ブナ林が島状に残存しています。また、九州では数少ないトチノキを含む溪谷林となっています。 |
| 景観写真 |  <p>写真：九重町提供</p> |
| 範囲図 |  |
| 地理院地図(https://maps.gsi.go.jp/)を加工して作成 範囲図は大まかに公表地域等の範囲を示しているため、範囲外であっても大切な自然が残されている場所や、範囲内となっても公表地域等の特徴を満たしていない場所が含まれている場合があります。 | |